

修文錬武

日本空手協会市川支部

令和4年
第4号
3月28日

形組手とは

折角形を覚えながら、応用・意味がわからない。「縦(たて)騎馬立ち」って、まず「型教本」をと。騎馬立ちは平安三段から、第9挙動にある。だけど、「縦」ではない。

24型の終わりの方、上級者用『牡鎮』に不動立ちとある。腰幅、肩幅を保ちながら騎馬立ちの前後幅で移動する。いきなりそれでは難し過ぎる。最初は前屈、後屈、騎馬立ちをしつかりとする。

大相撲春場所が2年ぶり、大阪で始まる。我がJKAでは相撲を取り入れた技術の応用がある。相對峙した時の気持ちを読む。それはTV機軸でもできること。

頭の中の計算づくめではなく、咄嗟の判断でできること、しつかり稽古をしていけば。春場所4日目、新大関御嶽海対小結隆の勝戦である。立ち合いは互角、隆の勝は押し込みながら逆転負けを喫する。

勝った御嶽

海は力を抜いておいて、押し込ませながら反撃をする。その力の抜き方である。型『慈恩』第43〜45挙動「右(左)足踏込み 騎馬立、右(左)前腕右(左)側面中段内落とし」の箇所。

「足を強く踏み込む」、拳は「垂直に振り落とす」とある(『空手道型 拔塞(大)・観空(大)・慈恩・燕飛』日本空手協会)。要領は足の踏み込みにあつて、拳は「力の抜き方」にある。力を抜いた方が効く。

対武器である。剣聖柳生十兵衛の究極は無刀(手に何も持たない)捕りである。不動立は前後左右に強い立ち方。「令和3年度千葉県本部資格審査会技術講習会」午前中は9時45分〜11時45分(『修文錬武』第3号裏、予定時間の通り)、総本部高橋敏指導員による2時間びっしりの基本練習。

昼食をはさみ午後12時45分〜14時15分、型講習である。選定4型、拔塞大、観空大、燕飛、慈恩、各20分。最後は牡鎮、珍手のどちらか

を選んでであった。後10分、高橋指導員が希望の型はありますか、で審判資格受審者Mさんが50人もの参加者の中から「牡鎮」をお願いします、と言う。もう一つの型「珍手」は「力の抜き方」を強調する型である。

高橋指導員の得意型であった。それよりも女性が多かったからであろうか。私たちはその珍手で、シニアの平成25年度関東大会夫婦型部門で優勝する。技術講習会参加者、私を含めて計8名。Mさんこと三須さん、佐藤さん共D級審判員合格であった。



歳時記

▼コロナ禍中、ロシアのウクライナ侵攻、そして11年前の東日本大震災を凌ぐ最大震度6強の宮城、福島地震にみまわれる。そんな中、久々の朝ドラ「カムカムエブリーボディ」を観ている▼知つての通り、親子孫三代にわたる女性の生き方が描かれる。特に中心となるのが「カムカム英語」の「子」の時代で、私と同世代である。

「証城寺の狸囃子」を模した、「カムカム英語」の歌があつた▼それは終戦直後(1945年8月)である。記憶として鮮明にあるのは、アースーキツトと言う女性歌手の「ショージョージ」の歌である。その頃、空手は大人気であつた▼柔道、剣道はGHQ(進駐軍)により禁止されていた。戦前、沖繩発祥の空手は武道から邪道扱いされる。それが逆転する。アメリカ軍は空手を積極的に採用した。文科省認可の唯一空手団体会長船越義珍先生は米軍に招聘され、度々キャンプ地に出向いている▼一番印象にあるのが、「立派な態度」の司令官で木更津航空隊司令部である、と(『空手道一路』)。木更津は証城寺がある地である。アースーキツトの歌のヒットは終戦後10年を経た、55年、中学1年だった。進駐軍ラジオFENを聴くのは、もう少し後

春は大阪から

大相撲春場所が2年ぶりに、大阪府立体育会館に戻って開催された。関脇の強い場所は面白いと言われる通り、新関脇若隆景の優勝であった。同じ新関脇阿炎も後半こそ、やや負けが込んでぎりぎりの勝ち越しであったが、前半6勝2敗の折り返しであった。

優勝の若隆景のおじいさんは若葉山と言う関脇最高位の関取であった。栃錦、若乃花と言う名横綱の時代、昭和30年頃であった。私は泉南の鴨川市の旧小湊町の出身で、その頃何回か蔵前の国技館に相撲見物をしている。安房小湊駅から終着両国駅行に乗り、乗り換えて浅草橋駅で降りる。蒸気機関車の時代で両国まで3時間半を要している。千葉までは単線で、尚大綱、千葉でスイッチバックをしている。その都度機関車を前後に入れ替えていた。

父親は満州に応召され、戦後シベリア送りで抑留されていた。帰国したのは昭和22(1947)年であった。戦前、東京芝草手(ふきで)町に寮のある食品会社勤めの会社員で、私はその寮で生まれる。応召されるや母は私を含んだ子供3人を連れて、夫の故

郷と同じ、小湊へ疎開する。

抑留後、帰国の父は東京で、同じような職種の仕事員であった。小湊に別荘を持つ、水道橋駅端の家に寄宿の単身赴任である。その寄宿の家の人たちと、相撲升席を借り切っていた。

相撲の神様と言われる双葉山を師匠に持つ若葉山の孫は、本割りで相星となつた東前頭七枚目高安と決定戦に挑む。そこにあつたのが；；。なんと空手の型、秘策「粘り腰」である。

翌日の新聞(毎日)「押されて俵に両足を掛けた。八角理事長は『一瞬、勝負あつたかなと思つた』。だが、土俵に根が生えているかのように」「粘り強かつた。」

右膝が崩れ落ちそうになるのを耐え、体を開いていなした。右上手を深くつかむと、起死回生の出し投げ。自分より約50キロ重い高安を裏返した。―石川裕士記者

「カムカム」の「証城寺の狸囃子」である。春は大阪から、選抜高校野球千葉県代表、木更津総合高校応援歌になる。甲子園2回戦、対春夏3度出場の金光大阪。

延長十三回タイブレーク、3―4でサヨナラ負け。4年前、かつての赴任

校、習志野高校春決勝を甲子園で観戦する。愛知東邦高に惨敗だった。

初段取得

黒帯になつたからといって喜んではいられない。茶帯の人と組手をしてメロメロにはなれない。それ以上に研鑽をしなければならぬ。型の平安、鉄騎初段、選定4型の1つまでは何とか終えた。まず残る3型のマスターである。

しかし覚えるにはどうするか。いままでのように、集団練習の中だけでは覚え切れない。一人で悶々としてはいられない。「仲間作り」ワンフオーオールーみんなのためである。黒帯になつ



第25回関八州覚醒親善空手道選手権大会夫婦形「珍手」。平成25年9月

令和4年1月8日(土)4時、於市川公民館、支部初稽古。



たのは何だったのか、がないと終わってしまう。

親子のつながりも10歳まで。道場には年中から80歳までの人がいる。何でも相談してみること、そして自分を育てることである。厳しい練習に耐えて黒帯になつたのである。

指導者に教えられることがすべてではない。共有する人との交流、教え教えられる「助成作用」を体現する。ビデオを撮ってもらえる人、教本の貸し借りもあるかも知れない。

神田界隈の古書店、武芸書のある店、武具店は、それらを探すのも初段からの研鑽である。市川の武具店は「弘武堂」。矢張巻き藁、チューブは必需品。